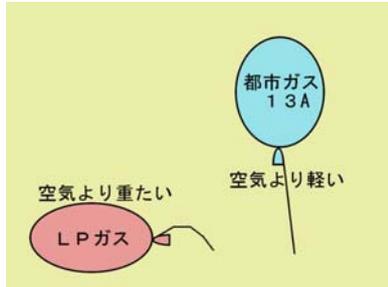


初めて

エルピーガスを 使う人のために

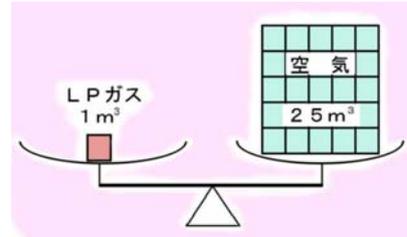
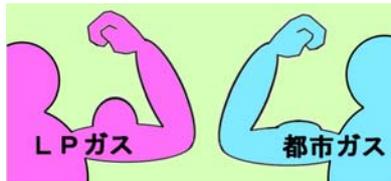
LPガスは、その特徴を知って使えば、安心して、とても便利なものです



空気より**重い**ガス

ハイカロリーガス

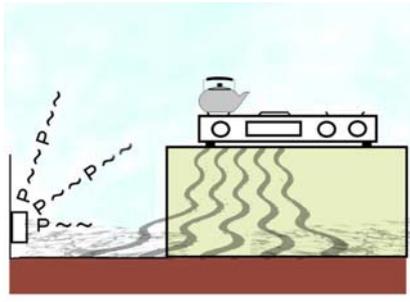
LPガスの発熱量は、都市ガス(13A)の約2倍あります



燃焼時には
25倍の空気が必要

これらの特徴からみれば、次のような事故が起きる可能性は否定できません

漏えい→滞留→爆発



CO (一酸化炭素) 中毒



でも安心です、事故防止のために、様々な安全機器があります

ご家庭でご使用の機器を確かめてみましょう

<p>ヒューズガス栓</p>  <p>ゴムホースが外れるとガスが止まります</p>	<p>立ち消え安全装置付コンロ</p>  <p>立ち消え安全装置</p> <p>天ぷら火災防止装置付きのものもあります</p>	<p>不完全燃焼防止装置付小型湯沸器</p>  <p>これとは別に、不完全燃焼警報器もあります</p>
<p>ガス漏れ警報器</p> 	<p>マイコンメーター</p>  <p>異常なガス流量、異常な長時間の使用、配管内部の異常な圧力低下を検知し遮断するメーターです</p>	<p>ガス放出防止器付高圧ホース</p>  <p>地震時等に容器転倒やガス管が破損したときにガスを止めます。</p>

マイコンメーターは、常時ガスの流量を監視してガス漏れの有無を判断しているほか地震の際には震度5弱以上の揺れを感知するとガスを遮断する機能を持っています

契約にあたって確認してください

14条書面

・販売店から渡されていますか
設備の維持、管理上の注意事項等の保安上必要事項、供給設備・消費設備の所有権、保安業務を行う保安機関などを記載した書面で、液化石油ガス法第14条で規定されているために、「14条書面」と呼ばれています

契約書

・契約内容の説明はありましたか。
(料金、貸与機器、解約時の取り決めなど)

料金表も貰いましょう

LPガス使用開始前の確認

供給開始点検調査(お客様用控)

・販売店または委託された保安機関が実施しましたか

安全に関するお知らせ(周知文書)が渡されていますか

法定点検は基本的に無料です、是非受けてください

(機器の取り替え等で費用がかかることはあります)

定期供給設備点検(ボンベからメーターまで)、定期消費設備調査(メーター出口からガス器具等消費機器まで)が、通常4年に1回あります。販売店または委託された保安機関がお伺いします。

調査がないときは、販売店に問い合わせください

器具を設置するとき

器具の取り付け・接続にあたっては資格者(液化石油ガス設備士)でなければできない場合があります。また思わぬ事故につながることもあります。ぜひLPガス販売店に相談ください。

LPガスに関する情報はどこに

販売店から周知文書やパンフレットが交付されていると思いますが・・・

- LPガスの価格の動勢について
→ 石油情報センター <http://oil-info.iej.or.jp/cgi-bin/index.cgi>
- 県内の販売店に関すること、安全情報、質問など
→ (社)神奈川県エルピーガス協会 お客様相談所 0120-24-4566
// ホームページ <http://www.kanagawalpg.or.jp/>
- LPガスのパンフレットなど、安全に関する情報が欲しい
→ LPガス安全委員会 <http://www.lpg.or.jp/>

いざというときには

販売店または14条書面記載の「緊急時連絡先」に電話してください

緊急
連絡先
メモ欄

発行 

神奈川県安全防災局工業保安課
横浜市中区日本大通1番地 045-210-3489
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/hoan/index.htm>